教養教育科目の履修の流れ
（工学部）

総合教育センター　学習・教育目標
1．自ら考えて行動できる市民として必要な教養（素養）を身につけること。 2．工学・建築学およびライフデザイン学を学ぶための基礎的知識を身につけること。 3．高等学校教育から大学教育に円滑に移行するため（できるだけ）の基礎学力を身につけること。 4．高校教員免許状取得を目指す学生に必要な基礎的（専門）知識を身につけること。

必　修　科　目　　選　択　科　目

科目群の学習・教育目標		1年次 前期	1年次 後期	2年次 前期	2年次 後期	3年次 前期	3年次 後期	4年次 前期	4年次 後期
地域・文化・社会	現代の社会、および現代の文化（生活）や地域の諸問題を考えるための基礎的な視点や知識を身につける。	表象文化論	フランスの文化と言葉	現代メディア論	市民と法	市民と政治	情報社会の経済	現代の哲学	
		現代社会論	ドイツの文化と言葉	環境問題とエコロジー	暮らしと心理学	産業社会と心理学	日本国憲法		
			韓国の文化と言葉	ライフ・キャリアデザイン論Ⅰ	科学思想史	産業社会と倫理 ※C学科のみ必修	情報と職業		
			中国の文化と言葉		東北文化史	ライフ・キャリアデザイン論Ⅱ			
						職業指導（工業）			
						情報社会とモラル			
						工業概論			
言葉と表現	専門課程において要求される言語の読解力、また社会に出てから要求される言語による自己表現と相互理解の能力を身につける。	スタディスキルⅠ	スタディスキルⅡ				ビジネスマナー		
			プレゼンテーション						
		英語ⅠA	英語ⅠB	英語ⅡA	英語ⅡB				
		英会話A	英会話B	資格英語A	資格英語B				
心と体の健康	身体運動と心身の健康についての正しい知識と実践能力を修得する。またコミュニケーション、リーダーシップの向上に役立てる。	健康・運動科学実習Ⅰ	健康・運動科学実習Ⅱ	スポーツ科学実習					